



幸多い一年になりますように。

のびやかスペース

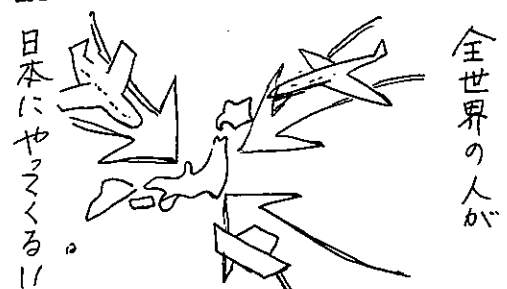
あーち



新年のごあいさつ
「筆を持とう」で指導いただいている、沼館さんの作品です。

えんじえる君II by Bon

2020年オリンピック 近し



あーち博物館

あーと@あーち「ドローイングの庭 — 川原百合恵 絵画展」
神戸大学大学院で絵画や音楽を専攻する学生たちが、あーちの部屋いっぱいに色や形や音をちりばめます。

26日(土)には「風を描く」をテーマにした、親子向けワークショップも開催します。※詳細は館内のポスターをご覧ください。

日時：1月25日(金)、26日(土)、29日(火)、30日(水)
場所：こらぼ・あーち

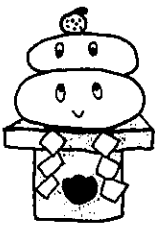


あけましておめでとうございます。今年はどのような年にしますか？牡丹鍋のように色々なものが入って、味わい深い年になるといいですね。さて、私の友達のお孫さんが、日本に興味があるという

ので、私はその日、数の数え方を教えてあげました。1は itchy (かゆい) 2は knee (ひざ) 3は sun (太陽) 4は she (彼女は) 5は go (行く)。5までだったのは、この子に会った限られた時間内では区切りもよく、彼の程よい達成感にもつながると思ったからです。言葉の習得は、子どもがそれを理解でき、伝わった喜びを感じることから始まるのではないかと思います。そこで大人の皆さんには、No worries! You are fine! 「心配しないで。大丈夫よ。」子どもや誰かが、何か間違ったり謝ることをしてしまったら、こんな風に返事をして、その場の雰囲気にとそよ風を吹かせてあげてくださいね。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

1 月 予 定 表

		こらぼ・あーち	ゆーす・あーち	ふらっと・あーち
1	火		冬 季 休 館	
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月			
8	火			
9	水		家族教室 10時40分～	
10	木	親子のびのび体操 11時15分～ 筆をもとう 1時～2時30分		
11	金	みんなで歌おう 10時30分～12時 めだか親子クラブ／おりがみ遊び 4時～ よる・あーち 4時～8時		
12	土	健康あーち 11時～12時 てつがくカフェ 1時45分～3時45分	いのちをつなぐイベント(会議) 10時30分～	
13	日	休 館		
14	月			
15	火	あーち人形劇団「むー」1時～		おひさまひろばあーち(午前中)
16	水	あーち通信編集会議 2時～ あーち連絡協議会 3時～	パパママほっと 10時30分～12時	ベビーマッサージ11時～(はいはい)
17	木			
18	金	リフレッシュYOGA 10時45分～ アートセラピー 4時～ よる・あーち 4時～8時		
19	土	いのちをつなぐイベント(会議) 10時30分～		
20	日	休 館		
21	月			
22	火	あーち博物館(準備)		おひさまひろばあーち(午前中)
23	水	あーち博物館(準備)		おしゃべりほっとタイム 11時～
24	木	あーち博物館(準備)	筆をもとう 1時～2時30分	
25	金	あーち博物館(展示)	よる・あーち 4時～8時	
26	土	あーち博物館(展示)	いのちをつなぐイベント(会議) 10時30分～ おもちゃ病院 1時～3時	
27	日	休 館		
28	月			
29	火	あーち博物館(展示)		おひさまひろばあーち(午前中)
30	水	あーち博物館(展示)		ベビーマッサージ11時～(ねんね)
31	木	あーち博物館(撤収)		

- ・「アートセラピー」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・「ベビーマッサージ」に参加される方はバスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分より整理整頓の時間とさせていただきます。
- ・どのプログラムも参加・見学することができます。(予約制を除く)

よる・あーちのプログラム

- ・居場所づくり 4時～(こらぼ)
- ・学習支援 5時～(ふらっと、ゆーす)
- ・子ども食堂 6時～(ほっと)

【プログラム案内】

アートセラピー・・・自然素材や絵の具、粘土など様々な素材に触れながら、体全体で創作表現します。
あらかると音楽あそび・・・手づくり紙芝居や絵本と一緒に音楽遊びを楽しみます。
えいごであそぼう・・・英語を使った手遊びや歌、ダンスをして遊びます。
おしゃべりほっとタイム・・・子育てを中心にちょっと気がかりなことなど、みんなでワイワイ話しませんか？
おはなしの国・・・ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)
おひさまひろば・・・灘区内公立保育所の保育士さんによる親子体操や手遊び、歌やお話など。
おもちゃ病院・・・壊れたおもちゃを修理します。
親子のびのび体操・・・手あそびや体操で親子のスキンシップをはかります
おりがみ遊び・・・おりがみを折ったり、工作を楽しみながら、さまざまな人たちと交流をはかります。
音楽の広場・・・参加型の演奏、おはなしなど、音楽を通してさまざまな人々が出会う場にしていきます。
パパママほっと・・・自閉症スペクトラムのお子さんを持つ保護者のための、語らいと情報交換の場です。
ピギナース交流会・・・生後6か月頃までの赤ちゃんとお母さんのための交流会です(予約制)。
筆をもとう・・・書の初歩から学びます。気軽に楽しく書に親しみましょう。小学生以上～おとな対象。
ベビーマッサージ・・・バスタオルと赤ちゃんの飲み物(お茶、母乳など)を持参してください。
ほのぼの音ランド・・・音楽療法士による季節のうたや楽しいリズム遊び、楽器遊び。
みんなで歌おう・・・作業所のみなさんがゴスペルを中心に歌います。みんなで一緒に歌いましょう。
めだか親子クラブ・・・身近な材料で、ぶんぶんゴマや竹とんぼなどの楽しいおもちゃを作ります。
よる・あーち・・・「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラムです。
らくがきお婆さんがやってきた・・・何を描こう?何を作ろう?みんなで自由にアートを楽しみます。
リフレッシュYOGA・・・肩こり・腰痛を軽くするポーズを中心に、自宅でもできるYOGA。

<ふらっと相談員>

～お気軽にお声をかけてください～

火曜 午前 保育士
水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会(第4水)
灘区地域活動支援コーディネーター(不定期)
木曜 午前 助産師(月2回)
土曜 全日 助産師

あーちのルール

☆オムツやゴミはお持ち帰りください
☆託児はできません
☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です
ルールを守って楽しくすごしましょう!

絵本の世界へようこそ

「あーち」にあるたくさんの絵本の中から、スタッフのおススメをご紹介します。

ぜひ手に取ってみてください。読んだ感想やお子さんの反応などもお寄せください。

「わにわにのおふろ」

文：小風さち

絵：山口マオ

出版社：福音館書店 2004年10月発行

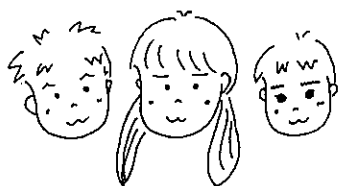


寒くなってお風呂の恋しい季節になりました。

でも、冷たい脱衣所で服を脱いで裸になるのが面倒だと思いう日もありますよね。お風呂を満喫するわにわにの姿には、思わず笑顔になって、お風呂の時間が待ち遠しくなりそうです。

「ぽくんぽくんぷくん」「じょろーん！」擬音もたくさん出てきて耳からも楽しめます。

(あーちスタッフ 永野郁子)



長女さん：初めて塾の冬期講習に参加します、小六
まんなかくん：「小さな恋のうた」を熱唱します、小三
三番目：大掃除で断捨離をやってくれました、六歳

明けましておめでとうございます。平成最後の年の始まりですね。長い間綴ってきた「前略長女さま」は三月号をもって終了します。あと少しお付き合いください。

一月始まりの手帳を購入しました。今年は長女さんも手帳デビュー。学校の予定を書き写すだけで少し大人になった気がするようです。さて今年は長女さん中学入学、三番目が小学生になります。二月のページに「入学説明会」を二つ書き入れるとふーっと大きく息が漏れました。入学までのいろいろな準備を想像してのため息と、「大きくなったなあ。」の思いからです。

この連載を始めた頃、三番目はまだ二歳でした。小規模保育園で優しい先生に囲まれ、面白いCMのフレーズを言っただけで周りを笑わせていました。要領がいい、愛されキャラの末っ子。今は、トレードマークだったぷくぷくほっぺが少し引き締まって、背が伸び、まさに幼児を卒業しかかっています。自分の要求を通すことが上手で、笑っていろいろごまかしてしまう三番目。年長になってそれが通用する場面が少なくなり、面白くなさそうな顔が続いています。友達とトラブルになってもうまく説明できず、ごまかして切り抜けようとすると余計先生に怒られる...そんな毎日。周りより幼さがあるのかな、と母は思っています。「できない」を認めたくなくて、できるようになるための努力も苦手で、回避しようとするけれどそれでは許してもらえない、三番目は今大きな壁にぶちあたっています。

自信をすっかりなくしてしまった三番目に、好きなことを思いっきりやってほしいという思いでダンスを習わせ始めました。人を楽しませることが好きで、家族の前でアイドルごっこをやるなど「アピール」が上手な三番目。今はそのアピールが裏目に出ることも多いので、ダンスなら自己表現が思う存分できるのでは？と考えた結果です。若い先生に「とりあえず適当についてきて」と言われ、見様見真似で体を動かします。テンポが速く振り付けも複雑、三番目の頭の中はフル回転でしょう。間違えると「違う！」と言われ次の瞬間には修正しないといけなくて、すねている暇もふざけている暇もありません。それでもなんとか合わせようと体を動かし、覚えようとしています。親は先生の踊っている動画を撮るように言われ、「来週までに覚えさせてくださいね。」と宿題が出ます。夜に二人で踊る日々です。同じところを間違えただけに悔しそうな顔をしながらも、くじけず繰り返し練習しています。「好きこそものの...」というわけですね。母もそんな三番目を見るのは嬉しくて、心から応援しています。好きなことを頑張ることで、自信を取り戻してほしいです。

そんな三番目に対して長女さんはすっかり親目線。「上手やね。」と目を細めています。まんなかくんは母が送迎できない日の付き添いを買って出てくれました。「好きなことやるには家族の協力がいるやろ。」の発言に弟を思う気持ちがあふれています。みんな三番目が大好きで、かまいたくて、成長が楽しみなのでした。

草々



神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」

〒657-0832 神戸市灘区岸地通1-1-1 灘区民ホール3階 TEL&FAX 078-805-6090

Email arch@h.kobe-u.ac.jp <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>

開館：火～木・土曜日10：30～16：30 金曜日10：30～20：00

神戸大学大学院人間発達環境学研究所

ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11

TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971